

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 関西大学

## (2) 大学名

関西大学

## (3) 大学の位置

〒564-8680

大阪府吹田市山手町3丁3番35号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イウチ ケイゾウ) 池内 啓三 (平成24年10月)		
学長	(クシミ ハルシゲ) 楠見 晴重 (平成21年10月)		
学部長	(コシ ヒデキ) 小西 秀樹 (平成24年10月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え直し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
政策創造学部 国際アジア法政策学科  学士(法政策)	4年	80人	0年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80 ( - ) [ 若干名 ]										1.11倍	
志願者数	939 ( - ) [ 4 ]	— ( - ) [ - ]										
受験者数	923 ( - ) [ 4 ]	— ( - ) [ - ]										
合格者数	275 ( - ) [ 3 ]	— ( - ) [ - ]										
B 入学者数	89 ( - ) [ 2 ]	— ( - ) [ - ]										
入学定員超過率 B/A	1.11											

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 2 ] 89	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
2年次	/		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
3年次	/		/		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
4年次	/		/		/		[ ]	[ ]	
計	[ 2 ] 89	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	89 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成26年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		%
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
平成27年度 入学者	人	0 人	平成27年度	人	人		%
			平成28年度	人	人		
平成28年度 入学者	人	0 人	平成28年度	人	人		%
合 計	89 人	0 人					0.0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<政策創造学部 国際アジア法政策学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間性 (洞察力・自己決定力)	こころとからだを哲学する	1・2・3・4前		2							兼1	※全学共通科目から共通教養科目に科目区分を変更。共通教養科目は別表に記載。
	こころを科学する	1・2・3・4前		2							兼2	
	遺伝子を考える	1・2・3・4前		2							兼1	
	脳の科学	1・2・3・4後		2							兼1	
	身体運動の人間学	1・2・3・4後		2							兼1	
	ことばと思考	1・2・3・4後		2							兼1	
	地図の知恵、地図の思想	1・2・3・4前		2							兼1	
	自己と他者	1・2・3・4前		2							兼1	
	自己をみつめる	1・2・3・4前		2							兼4	
	日本人の宗教観	1・2・3・4前		2							兼1	
	美術からみる表現と理解	1・2・3・4前		2							兼1	
	入門・新しい部落問題	1・2・3・4前		2							兼1	
	現代社会とジェンダー	1・2・3・4後		2							兼3	
	部落解放の歴史を知ろう	1・2・3・4前		2							兼1	
	脳死・安楽死・尊厳死	1・2・3・4前		2							兼1	
小計 (15科目)	—	0	30	0	0	0	0	0	0	兼17		
〔知の継承 (探究心・知的好奇心)〕	哲学を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	
	論理学を学ぶ	1・2・3・4後		2							兼3	
	心理学を学ぶ	1・2・3・4前後		2							兼6	
	宗教学を学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1	
	イスラーム世界の歴史を学ぶ	1・2・3・4前後		2							兼2	
	考古学を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	
	日本語を学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1	
	日本文学を学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1	
	日本の古典文学を読む	1・2・3・4前		2							兼1	
	日本の近代文学を読む	1・2・3・4前		2							兼1	
	わかる諸子百家	1・2・3・4前		2							兼1	
	日本の文化と人間を考える	1・2・3・4前		2							兼1	
	子供から大人への過程を考える	1・2・3・4後		2							兼1	
	社会と個人の心理学	1・2・3・4後		2							兼2	
小計 (14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	兼17		
A群 (自己形成科目群)	各テーマ	1・2・3・4前後		2							兼29	
	小計 (7科目)	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼19	
社会性 (成熟した社会人)	今日の道徳的ディレンマ	1・2・3・4後		2							兼1	オムニバス
	環境の倫理	1・2・3・4前		2							兼1	
	企業と社会	1・2・3・4後		2							兼1	
	技術と社会	1・2・3・4後		2							兼1	
	食べ物を科学する	1・2・3・4後		2							兼1	
	身の回りの化学	1・2・3・4前		2							兼1	
	生活の中の経済学	1・2・3・4後		2							兼1	
	確率・統計でものを考える	1・2・3・4前		2							兼1	
	自然災害の科学	1・2・3・4前		2							兼1	
	仕組みを形にする科学技術	1・2・3・4前		2							兼1	
	ユビキタス社会を支える技術	1・2・3・4後		2							兼4	
	科学と文化	1・2・3・4前後		2							兼2	
	メディアリテラシー	1・2・3・4前		2							兼1	
	現代都市の生態とエスニシティ	1・2・3・4前		2							兼1	
	イスラーム社会を考える	1・2・3・4後		2							兼1	
	日本の伝統文化	1・2・3・4前		2							兼1	
	方言学入門	1・2・3・4後		2							兼2	
	共生社会のライフデザイン	1・2・3・4後		2							兼1	
	日本の社会と生活の歴史	1・2・3・4前		2							兼1	
	日本の消費生活を見つめる	1・2・3・4前後		2							兼2	
	社会学で学ぶ現代社会	1・2・3・4後		2							兼2	
	政治学と21世紀社会	1・2・3・4後		2							兼2	
	21世紀の人間支援	1・2・3・4前		2							兼1	
	憲法と時事問題	1・2・3・4前		2							兼1	
小計 (24科目)	—	0	48	0	0	0	0	0	0	兼31		
〔知の継承 (探究心・知的好奇心)〕	倫理学を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	オムニバス
	法学を学ぶ	1・2・3・4前後		2							兼3	
	政治学のすすめ	1・2・3・4前後		2							兼4	
	人文地理学を学ぶ	1・2・3・4前後		2							兼2	
	民俗学を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	
	基礎からのマクロ経済学	1・2・3・4後		2							兼1	
	基礎からのミクロ経済学	1・2・3・4前		2							兼1	
	社会学入門	1・2・3・4前		2							兼2	
	日本国憲法	1・2・3・4前後		2							兼4	
	基礎からの情報処理	1・2・3・4前後		2							兼4	
	名作を読む	1・2・3・4前		2							兼1	
	哲学の古典を読み解く	1・2・3・4後		2							兼1	







科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
外国人留学生科目	日本語Ⅳ	1後	2								兼1 兼1	オムニバス 授業運営上の理由により、オムニバス方式を変更 (25)			
	日本事情Ⅰ	1前		2							兼2				
	日本事情Ⅱ	1後		2							兼1				
	小計 (6科目)	—	8	4	0	0	0	0	0	0	0	兼4 兼5			
専門教育科目	データ分析科目	データ分析Ⅰ	1前		2							兼3 兼10	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)		
		データ分析Ⅱ	1後		2							兼3 兼10	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)		
		データ分析Ⅲ	2前		2							兼1			
		データ分析Ⅳ	2後		2							兼1			
	小計 (4科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼5			
	導入科目	導入ゼミⅠ (社会科学入門)	1前		2		1	2					兼22 兼24	授業運営上の理由により、担任者変更のうえクラス数増 (25)	
		導入ゼミⅡ	1後		2		2	1					兼15 兼14	授業運営上の理由により、担任者変更 (25)	
		地球市民論	1前		2				1				兼1 兼2	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)	
		国際関係論入門	1後		2		1						兼1 兼1	授業運営上の理由により、担任者変更 (25)	
		政治学入門Ⅰ	1前		2		1						兼1	授業運営上の理由により、担任者変更 (25)	
		政治学入門Ⅱ	1後		2								兼2		
		法律学入門Ⅰ	1前		2		1						兼1		
		法律学入門Ⅱ (各テーマ)	1後		2		2								
		国際アジア比較法政策論	1前後 1前		2		3	2							教学上の配慮により、配当学期を変更 授業運営上の理由により、担任者追加のうえオムニバス方式に変更 (25)
		経済学入門	1前		2			1					兼1 兼1	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)	
		ミクロ経済学の基礎	1後		2								兼2 兼1	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)	
		マクロ経済学の基礎	1後		2								兼2	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)	
		経営学入門	1前		2								兼2		
	小計 (13科目)	—	0	18	0	4	3	0	0	0	0	兼38 兼35			
	基幹科目	専門導入ゼミⅠ	2前		2		1	2					兼12		
		専門導入ゼミⅡ	2後		2		1	2					兼7		
		専門導入ゼミⅢ (各テーマ)	2前後		2										
		専門演習Ⅰ	3通		4		2	2					兼14		
		専門演習Ⅱ	4通		4		2	2					兼14		
		卒業論文研究	4後		2		3						兼14		
		公共政策論	2前		2								兼1		
		国際法	2後		2				1						
政治学史		2前		2		1									
政治過程論		2前		2								兼1			
行政学		2前		2								兼2			
自治体経営論		2前		2								兼1			
国法学Ⅰ		2前		2		1									
国法学Ⅱ		2後		2		1									
民事法学Ⅰ		2前		2				1							
刑事法学Ⅰ		2前		2				1							
メディアと社会		2前		2								兼1			
社会人類学		2前		2								兼2			
経済政策論		2後		2								兼2			
財政学		2後		2				1							
金融政策		2後		2								兼2			
国際経済論		2前		2								兼2			
国際経済政策		2後		2								兼1			
企業と組織Ⅰ		2前		2								兼2			
ロジスティクス論		2後		2								兼2			
社会保障論		2前		2								兼2			
リスクマネジメント論		2後		2								兼2			
小計 (27科目)	—	0	58	0	4	4	0	0	0	0	0	兼28			

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 教育 科目	展開 科目	マイノリティ論		2		1						
		民事法学Ⅱ	3前		2						兼1	
		民事法学Ⅲ	2後		2						兼1	
		国法学Ⅲ	3後		2		1					
		法人・団体法論	3後		2		1					
		商事法学Ⅰ	3前		2							
		商事法学Ⅱ	2後		2						兼1	
		刑事法学Ⅱ	3前		2				1			兼1
		環境法政策	3前		2							兼1
		比較法制史	3後		2							兼1
	展開 科目	ドイツの法と社会（各テーマ）	3前		2		1					
		フランスの法と社会（各テーマ）	3後		2						兼1	
		コモン・ロー地域と法（各テーマ）	2後		2						兼1	
		欧州連合法（各テーマ）	2後		2		1					
		アジアの法と社会Ⅰ（各テーマ）	3後		2				1			
		アジアの法と社会Ⅱ（各テーマ）	2後		2						兼1	
		アジアの法と社会Ⅲ（各テーマ）	2後		2				1			
		アジアの法と社会Ⅳ（各テーマ）	3前		2						兼1	
		アジアの法と社会Ⅴ（各テーマ）	3後		2						兼1	
		アジアの法と社会Ⅵ（各テーマ）	3前		2						兼1	
		各国の政治・経済（各テーマ）	3後		2						兼3	
		プロフェッショナル・リーディング（各テーマ）	3前後		2		2	2				兼17
	特殊講義（各テーマ）	3前後		2		3	1				兼5	
小計（23科目）	—	0	46	0	3	3	0	0	0	兼24		
自 由 科 目	イングリッシュ・メディア・ラボⅡa	2前			1						兼2	
	イングリッシュ・メディア・ラボⅡb	2後			1						兼2	
	小計（2科目）	—	0	0	2	0	0	0	0	0	兼2	
合計（356科目）		—	8	580~586	2	4	4	0	0	0	兼444	
合計（350科目）		—	8	580~586	2	4	4	0	0	0	兼452	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
社会を知る	法の哲学	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本史の中の女性と社会を知ろう	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本社会の成熟と変動を知ろう	1・2・3・4前		2								兼1	
	強い会社のマネジメントを探る	1・2・3・4前		2								兼1	
	西洋世界の社会と歴史を考える	1・2・3・4前		2								兼1	
	現代都市の生態とエスニシティ	1・2・3・4前		2								兼1	
	小計 (12科目)	—	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼13	
	各テーマ	1・2・3・4前後		2									兼29
	小計 (8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼29	
	各プログラム	2前後		2									兼5
	小計 (3科目)	—	0	6	0	0	0	0	0	0	0	兼5	
	日常への洞察	身の回りの化学	1・2・3・4前		2								兼1
確率・統計でものを考える		1・2・3・4後		2								兼1	
自然災害の科学		1・2・3・4前		2								兼1	
科学と文化		1・2・3・4前後		2								兼2	
生物と環境		1・2・3・4後		2								兼1	
自然の中の人間		1・2・3・4後		2								兼1	
人類紀の環境変動		1・2・3・4前		2								兼1	
地震と建築		1・2・3・4後		2								兼2 オムニバス	
エネルギーと環境		1・2・3・4前		2								兼1	
科学と技術		1・2・3・4後		2								兼1	
現代科学の展開		1・2・3・4前後		2								兼2	
都市のくらしと安全		1・2・3・4後		2								兼10 オムニバス	
統計学を学ぶ		1・2・3・4前		2								兼1	
小計 (13科目)	—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	兼24		
自然と向き合う	自然地理学を学ぶ	1・2・3・4後		2								兼1	
	自然科学史を学ぶ	1・2・3・4前		2								兼2	
	バイオサイエンス入門	1・2・3・4後		2								兼1	
	数学を学ぶ (各テーマ)	1・2・3・4前後		2								兼2	
	物理学を学ぶ (各テーマ)	1・2・3・4後		2								兼1	
小計 (6科目)	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0	兼7		
(知の探求を深める)	仕組みを形にする科学技術	1・2・3・4前		2								兼1	
	ユビキタス社会を支える技術	1・2・3・4後		2								兼4 オムニバス	
	宇宙のすがたと歴史	1・2・3・4前		2								兼1	
	近代科学の系譜	1・2・3・4後		2								兼1	
	気象と気候を学ぶ	1・2・3・4後		2								兼1	
	地震と火山のメカニズムと防災	1・2・3・4後		2								兼1	
小計 (6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼9		
各テーマ	1・2・3・4前後		2										
小計 (1科目)	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0			
各プログラム	2前後		2										
小計 (1科目)	—	0	2	0	0	0	0	0	0	0			
日常への洞察	世界の宗教	1・2・3・4後		2								兼1	
	旅から始める知の冒険	1・2・3・4前		2								兼1	
	移動する人々	1・2・3・4後		2								兼1	
	オリンピックの共生思想	1・2・3・4前		2								兼1	
	外来文化と日本の歴史	1・2・3・4前後		2								兼2	
	アジアの中の日本歴史	1・2・3・4後		2								兼1	
	世界の中の日本経済	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本史の中の平和と戦争	1・2・3・4後		2								兼1	
	世界史の中の平和と戦争	1・2・3・4前		2								兼1	
	ジェンダーで読み解く戦争 宗教と現代	1・2・3・4前 未開講		2								兼4 オムニバス 教学上の理由により、未開講 (25)	
	小計 (11科目)	—	0	22	0	0	0	0	0	0	0	兼11	
(知の探求を深める)	芸術学を学ぶ	1・2・3・4後		2								兼1	
	人類学入門	1・2・3・4前		2								兼2	
	ビジネスを学ぶ	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本の歴史を学ぶ	1・2・3・4前		2								兼2	
	アジア史を学ぶ	1・2・3・4前		2								兼1	
	イスラーム世界の歴史を学ぶ	1・2・3・4前		2								兼1	
	西洋の歴史を学ぶ	1・2・3・4後		2								兼1	
	社会思想史を学ぶ	1・2・3・4後		2								兼1	
小計 (8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼10		
教養を深める (知の探求)	世界の文学を味わう	1・2・3・4前		2								兼7 オムニバス	
	西洋美術を味わう	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本・東洋美術を味わう	1・2・3・4前		2								兼1	
	ルネサンス文化に親しむ	未開講		2								兼1 教学上の理由により、未開講 (25)	
	アジアの文化と世界遺産	1・2・3・4後		2								兼1	
	世界の地域文化を知ろう	1・2・3・4後		2								兼7 オムニバス	
	近代市民社会思想を知ろう	1・2・3・4前		2								兼1	
	欧米世界の歴史と文化を知ろう	1・2・3・4前		2								兼1	
	中国と日本の文化交流	1・2・3・4後		2								兼1	
	国際協力の基礎を学ぶ	1・2・3・4前		2								兼1	

自己形成科目群  
共通教養科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自己形成科目群	世界と向き合う ～知の探求～ チャレン ジ科目 共通教養	経済社会開発を学ぶ	1・2・3・4後	2								兼1	
		異文化への理解を深める	1・2・3・4前	2								兼1	
		小計 (12科目)	—	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼19
実践科目群	健康・スポーツ・人間支援科目	基礎体育学Ⅰ	1前	1								兼5	
		基礎体育学Ⅱ	1後	1								兼5	
		スポーツ研究理論	2前後	2								兼2	
大学・学部連携	キャリア教育科目	スポーツ実習	2前後	1								兼9	
		野外活動実習	2前後	1								兼6	
		身体技法実習	2前後	1								兼3	
		人間支援実習	2前後	1								兼2	
		小計 (7科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	兼22
		キャリアデザインⅠ (働くこと)	1後	2									兼3 オムニバス
		キャリアデザインⅡ (仕事の世界)	2前	2									兼3 オムニバス
		キャリアデザインⅢ (私の仕事)	2後	2									兼3 オムニバス
		インターンシップ(ビジネス)	2・3	2									
		インターンシップ(学校1)	3・4	2									
インターンシップ(学校2)	3・4	2											
インターンシップ(学校3)	3・4	2											
小計 (7科目)	—	0	14	0	0	0	0	0	0	0	兼7		
大学・学部連携	大学連携	各授業科目	1・2・3・4前後	1～4									
		小計 (1科目)	—	0	1～4	0	0	0	0	0	0		
大学・学部連携	学部連携	各授業科目	1・2・3・4前後	1～4									
		小計 (1科目)	—	0	1～4	0	0	0	0	0	0		
関西大学科目群	関西大学を知る	日本の近現代史と関西大学—知の群像	1・2・3・4前	2								兼5 オムニバス	
		吹田市と関西大学	1・2・3・4前	2								兼1	
		小計 (2科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼6
		学生生活とリスク	1・2・3・4前後	2									兼5 オムニバス
関西大学科目群	大学の充実	関西大学ピア・コミュニティ入門	1・2・3・4前	2								兼3 オムニバス	
		小計 (2科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼8
合計 (185科目)			—	0	344~350	0	0	0	0	0	0	0	兼277

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	344	2	350	4	350	2	356	
				[ ]	[ 6 ]	[ ]	[ 6 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	ジェンダーで読み解く戦争	2	1・2・3・4前	一般	選択	教学上の理由により、代替措置なし
2	ルネサンス文化に親しむ	2	1・2・3・4前	一般	選択	教学上の理由により、代替措置なし

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「ジェンダーで読み解く戦争」「ルネサンス文化に親しむ」両科目とも、適切な担当者の確保が見込めなかったため未開講とした。両科目は配当年次を「1・2・3・4前」としており、次年度以降履修することは可能である。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	①「その他」の「専用」は次の借地 ・名神高速道路上敷地 11,862.37 m <sup>2</sup> (貸与者：日本道路公団、借用期間：平成20年4月1日～平成25年3月31日) ・ヨット部艇庫 179.37 m <sup>2</sup> (貸与者：新西宮ヨットハーバー株式会社、借用期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日) ②人間健康学部を設置する堺キャンパスは次の借地 ・校地 30,305.72 m <sup>2</sup> (貸与者：堺市、借用期間：平成22年4月1日～平成42年3月31日) ③社会安全学部を設置する高槻ミュージックキャンパスの一部は次の借地 ・校地 8,845.01 m <sup>2</sup> (貸与者：高槻市、借用期間：平成22年4月1日～平成42年3月31日) ④「その他」の「共用する他の学校等の専用」先は次の学校 ・関西大学第一高等学校(収容定員1,320名)、関西大学第一中学校(収容定員720名) ・関西大学北陽高等学校(収容定員1,320名)、関西大学北陽中学校(収容定員360名) ・関西大学高等部(収容定員324名)、関西大学中等部(収容定員324名)、関西大学初等部(収容定員360名) ・関西大学幼稚園(収容定員210名) ⑤高槻キャンパスK棟増設による増加(25)		
	校舎敷地	384,720.05 m <sup>2</sup> <del>379,674.35 m<sup>2</sup></del>	3,024.20 m <sup>2</sup> <del>2,933.33 m<sup>2</sup></del>	1,930.81 m <sup>2</sup> <del>1,889.44 m<sup>2</sup></del>	389,675.06 m <sup>2</sup> <del>384,397.12 m<sup>2</sup></del>			
	運動場用地	404,115.37 m <sup>2</sup> <del>409,130.43 m<sup>2</sup></del>	17,190.00 m <sup>2</sup>	5,159.00 m <sup>2</sup>	426,464.37 m <sup>2</sup> <del>431,479.43 m<sup>2</sup></del>			
	小 計	788,835.42 m <sup>2</sup> <del>788,704.78 m<sup>2</sup></del>	20,214.20 m <sup>2</sup> <del>20,123.33 m<sup>2</sup></del>	7,089.81 m <sup>2</sup> <del>7,048.44 m<sup>2</sup></del>	816,139.43 m <sup>2</sup> <del>815,876.55 m<sup>2</sup></del>			
	そ の 他	12,041.74 m <sup>2</sup>	73,839.33 m <sup>2</sup> <del>73,813.80 m<sup>2</sup></del>	143,225.77 m <sup>2</sup>	229,106.84 m <sup>2</sup> <del>229,081.31 m<sup>2</sup></del>			
	合 計	800,877.16 m <sup>2</sup> <del>800,746.52 m<sup>2</sup></del>	94,053.53 m <sup>2</sup> <del>93,937.13 m<sup>2</sup></del>	150,315.58 m <sup>2</sup> <del>150,274.21 m<sup>2</sup></del>	1,045,246.27 m <sup>2</sup> <del>1,044,957.86 m<sup>2</sup></del>			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	①「共用する他の学校等の専用」先は上記<校地等>④に記載の学校 ②人間健康学部を設置する堺キャンパスは次の借地 ・校舎 11,662.78 m <sup>2</sup> (貸与者：堺市、借用期間：平成22年4月1日～平成42年3月31日) ③上記⑤と同様			
	297,921.77 m <sup>2</sup> <del>293,872.11 m<sup>2</sup></del> (293,872.11 m <sup>2</sup> )	6,759.71 m <sup>2</sup> (6,759.71 m <sup>2</sup> )	65,116.46 m <sup>2</sup> <del>69,198.64 m<sup>2</sup></del> (69,198.64 m <sup>2</sup> )	369,797.94 m <sup>2</sup> <del>369,830.46 m<sup>2</sup></del> (369,830.46 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	①補助職員数については、大学全体の数を記載		
	235 室	205 室	100 室	57 室 89 (補助職員67人)	11 室 (補助職員 5 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	政策創造学部 国際アジア法政策学科		8 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	政策創造学部	(291,650[165,079]) (298,334 [168,172])	(5,161[2,637]) (5,174 [2,640])	(1,551[1,531]) (2,321 [2,311])	(123) (129)	( ) ( )	( ) ( )	
	計	(291,650[165,079]) (298,334 [168,172])	(5,161[2,637]) (5,174 [2,640])	(1,551[1,531]) (2,321 [2,311])	(123) (129)	( ) ( )	( ) ( )	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	千里山キャンパス 21,749.93m <sup>2</sup>	2,248席		1,890,000冊				
	高槻キャンパス 1,013.24m <sup>2</sup>	288席		59,000冊				
	高槻ミュージックキャンパス 623.03m <sup>2</sup>	134席		55,350冊				
	堺キャンパス 876.12m <sup>2</sup>	272席		74,500冊				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	14,199.45 m <sup>2</sup>	テニスコート、柔道場、剣道場、射撃場、アーチェリー場、ボクシング練習場、弓道場、空手道場、トレーニングルーム、屋内グラウンド他						

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。
		教員 1 人当り研究費等	538 千円	538 千円	図書購入費	0千円	6,946 千円	7,081千円	
		共 同 研 究 費 等	428 千円	428 千円	設備購入費	0千円	565 千円	576 千円	
	学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次				
		1,130 千円	1,001 千円	1,020 千円	1,039 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料、寄付金、補助金その他帰属収入より充当します。							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	関西大学大学院								備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	
博士(前期)課程	年	人	年次人	人			倍		
法学研究科 法学・政治学専攻	2	50	-	100	修士(法学)	0.38 0.38	平成17年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
文学研究科 総合人文学専攻	2	96	-	192	修士(文学)	0.63 0.63	平成17年度	同上	
経済学研究科 経済学専攻	2	45	-	90	修士(経済学)	0.37 0.37	昭和25年度	同上	
商学研究科 商学専攻	2	35	-	70	修士(商学)	0.58 0.58	昭和37年度	同上	
社会学研究科 社会学専攻	2	10	-	20	修士(社会学)	0.68 0.35	昭和46年度	同上	
社会システムデザイン専攻	2	10	-	20		0.65	昭和46年度		
マス・コミュニケーション学専攻	2	10	-	20		1.05	平成6年度		
総合情報学研究科 社会情報学専攻	2	40	-	80	修士(情報学)	0.49 0.19	平成10年度	大阪府高槻市豊仙寺町 2丁目1番1号	
総合情報学研究科 知識情報学専攻	2	40	-	80		0.78	平成10年度		
理工学研究科 システムデザイン専攻	2	125	-	250	修士(理学) 修士(工学)	1.28 1.13	平成18年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
理工学研究科 ソーシャルデザイン専攻	2	70	-	140		1.12	平成18年度		
理工学研究科 ライフ・マテリアルデザイン専攻	2	80	-	160		1.66	平成18年度		
外国語教育学研究科 外国語教育学専攻	2	25	-	50	修士(外国語教育学)	1.14 1.14	平成14年度	同上	
心理学研究科 認知・発達心理学専攻	2	6	-	12	修士(心理学)	1.08 1.24	平成20年度	同上	
心理学研究科 社会心理学専攻	2	6	-	12		0.91	平成20年度		
社会安全研究科 防災・減災専攻	2	15	-	30	修士(学術)	0.46 0.46	平成22年度	大阪府高槻市白梅町 7番1号	
東アジア文化研究科 文化交渉学専攻	2	12	-	24	修士 (文化交渉学)	1.41 1.41	平成23年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
修士課程 ガバナンス研究科 ガバナンス専攻	2	15	-	30	修士(政策学)	0.39 0.39	平成23年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	

大学の名称	関西大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
博士(後期)課程									
法学研究科 法学・政治学専攻	3	10	-	30	博士(法学)	0.26 0.26	平成17年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
文学研究科 総合人文学専攻	3	19	-	57	博士(文学)	0.69 0.69	平成19年度	同上	
経済学研究科 経済学専攻	3	5	-	15	博士(経済学)	0.20 0.20	昭和28年度	同上	
商学研究科 商学専攻	3	5	-	15	博士(商学)	0.20 0.06	昭和37年度	同上	
会計学専攻	3	5	-	15		0.33	昭和50年度		
社会学研究科 社会学専攻	3	3	-	9	博士(社会学)	0.29 0.00	昭和46年度	同上	
社会システムデザイン専攻	3	3	-	9		0.22	昭和46年度		
マス・コミュニケーション学専攻	3	3	-	9		0.66	平成6年度		
総合情報学研究科 総合情報学専攻	3	8	-	24	博士(情報学)	0.41 0.41	平成12年度	大阪府高槻市豊仙寺町 2丁目1番1号	
理工学研究科 総合理工学専攻	3	57	-	171	博士(理学) 博士(工学)	0.19 0.19	平成18年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
外国語教育学研究科 外国語教育学専攻	3	3	-	9	博士(外国語教育学)	1.44 1.44	平成14年度	同上	
心理学研究科 心理学専攻	3	6	-	18	博士(心理学)	0.66 0.66	平成20年度	同上	
社会安全研究科 防災・減災専攻	3	5	-	10	博士(学術)	0.70 0.70	平成24年度	大阪府高槻市白梅町 7番1号	
東アジア文化研究科 文化交渉学専攻	3	6	-	18	博士(文化交渉学)	1.32 1.32	平成23年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
専門職学位課程									
法務研究科 法曹養成専攻	3	100	-	300	法務博士(専門職)	0.40 0.40	平成16年度	同上	
会計研究科 会計人養成専攻	2	70	-	140	会計修士(専門職)	0.41 0.41	平成18年度	同上	
心理学研究科 心理臨床学専攻	2	30	-	60	臨床心理修士(専門職)	1.08 1.08	平成21年度	同上	

大学の名称		関西大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
法学部 法学政治学科	4	715	-	2,730	学士(法学)	1.08 1.08	平成20年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
文学部 総合人文学科	4	770	-	2,940	学士(文学)	1.10 1.10	平成16年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
経済学部 経済学科	4	726	-	2,772	学士(経済学)	1.04 1.04	昭和23年度	同上	
商学部 商学科	4	726	-	2,772	学士(商学)	1.06 1.06	昭和23年度	同上	
社会学部 社会学科					学士(社会学)	1.10 1.10		同上	
社会学専攻	4	198	-	756		1.07	昭和42年度		
心理学専攻	4	198	-	756		1.13	昭和48年度		
メディア専攻	4	198	-	756		1.10	昭和42年度		
社会システムデザイン専攻	4	198	-	756		1.10	昭和42年度		
政策創造学部 政策学科	4	270	-	1,320	学士(政策学)	1.05 1.05	平成19年度	同上	
国際アジア法政策学科	4	80	-	80	学士(法政策学)	1.11	平成25年度	同上	
外国語学部 外国語学科	4	150	-	600	学士 (外国語学)	1.23 1.23	平成21年度	同上	
人間健康学部 人間健康学科	4	300	-	1,200	学士(健康学)	1.19 1.19	平成22年度	大阪府堺市堺区香ヶ丘 1丁目11番1号	
総合情報学部 総合情報学科	4	500	2年次 30	1,860	学士(情報学)	1.10 1.10	平成6年度	大阪府高槻市霊仙寺町 2丁目1番1号	
社会安全学部 安全マネジメント学科	4	250		1,000	学士(学術)	1.09 1.09	平成22年度	大阪府高槻市白梅町 7番1号	
システム理工学部 数学科	4	33	-	126	学士(理学)	1.12 1.00	平成19年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
物理・応用物理学科	4	66	-	252	学士(理学)	1.19	平成19年度		
機械工学科	4	220	-	840	学士(工学)	1.10	平成19年度		
電気電子情報工学科	4	182	-	694	学士(工学)	1.16	平成19年度		
環境都市工学部 建築学科	4	105	-	400	学士(工学)	1.11 1.16	平成19年度	同上	
都市システム工学科	4	132	-	504	学士(工学)	1.08	平成19年度		
エネルギー・環境工学科	4	88	-	336	学士(工学)	1.11	平成19年度		
化学生命工学部 化学・物質工学科	4	242	-	924	学士(工学)	1.13 1.16	平成19年度	同上	
生命・生物工学科	4	105	-	400	学士(工学)	1.06	平成19年度		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)について, それぞれの学校種ごとに, 平成25年5月1日現在の  
上記項目の情報を記入してください。その際, AC対象学部学科等についても当該様式に記入してく  
ださい。(ただし, 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。)
- ・ 「定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の  
平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を, 学科(短期大学において専攻課程を設置  
している場合には, 専攻課程)単位で記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員と収容定員は「-」とし, 「備考」に「平成  
〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<政策創造学部 国際アジア法政策学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	亀田 健二	平成25年4月	専門演習1 キャリアデザイン1（働くこと） 国法学3 専門演習2 卒業論文研究 国法学1 法律学入門2（行政法通論） 特殊講義	兼任	教授	浜野 潔	平成25年4月	キャリアデザイン1（働くこと）	授業運営上の理由による担任者変更（25）
専任	教授	亀田 健二	平成25年4月	専門演習1 キャリアデザイン1（働くこと） 国法学3 専門演習2 卒業論文研究 国法学1 法律学入門2（行政法通論） 特殊講義	専任	教授	亀田 健二	平成25年4月	専門演習1 国法学3 専門演習2 卒業論文研究 国法学1 法律学入門2（行政法通論） 特殊講義 導入ゼミ1（社会科学入門）	
専任	教授	孝忠 延夫	平成25年4月	国際アジア比較法政策論 マイノリティ論 専門導入ゼミ1 導入ゼミ2 法律学入門1 国法学2 特殊講義	専任	教授	孝忠 延夫	平成25年4月	国際アジア比較法政策論	授業運営上の理由により、担任者追加のうえオムニバス方式に変更（25）
専任	教授	孝忠 延夫	平成25年4月	国際アジア比較法政策論 マイノリティ論 専門導入ゼミ1 導入ゼミ2 法律学入門1 国法学2 特殊講義	専任	教授	後藤 元伸	平成25年4月		
専任	教授	孝忠 延夫	平成25年4月	国際アジア比較法政策論 マイノリティ論 専門導入ゼミ1 導入ゼミ2 法律学入門1 国法学2 特殊講義	専任	教授	安武 真隆	平成25年4月		
専任	教授	孝忠 延夫	平成25年4月	国際アジア比較法政策論 マイノリティ論 専門導入ゼミ1 導入ゼミ2 法律学入門1 国法学2 特殊講義	専任	准教授	権南 希	平成25年4月		
専任	教授	孝忠 延夫	平成25年4月	国際アジア比較法政策論 マイノリティ論 専門導入ゼミ1 導入ゼミ2 法律学入門1 国法学2 特殊講義	専任	准教授	西澤 希久男	平成25年4月		
専任	教授	後藤 元伸	平成25年4月	法人団体法論 卒業論文研究 法律学入門2（民法通論） 特殊講義 プロフェッショナル・リーディング ドイツの法と社会 欧州連合と法	専任	教授	後藤 元伸	平成25年4月	法人団体法論 卒業論文研究 法律学入門2（民法通論） 特殊講義 プロフェッショナル・リーディング ドイツの法と社会 欧州連合と法 国際アジア比較法政策論	
専任	教授	安武 真隆	平成25年4月	政治学入門1 専門演習1 専門演習2 国際関係論入門 政治学史 専門導入ゼミ2 卒業論文研究	兼任	教授	柄谷 利恵子	平成25年4月	国際関係論入門	授業運営上の理由による担任者変更（25）
専任	教授	安武 真隆	平成25年4月	政治学入門1 専門演習1 専門演習2 国際関係論入門 政治学史 専門導入ゼミ2 卒業論文研究	兼任	教授	安武 真隆	平成25年4月	政治学入門1 専門演習1 専門演習2 政治学史 専門導入ゼミ2 卒業論文研究 国際アジア比較法政策論	
専任	准教授	権南 希	平成25年4月	専門導入ゼミ1 専門導入ゼミ2 導入ゼミ1（社会科学入門） 導入ゼミ2 国際法 特殊講義 アジアの法と社会3	兼任	教授	奥和 義	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門）	授業運営上の理由による担任者変更（25）
専任	准教授	権南 希	平成25年4月	専門導入ゼミ1 専門導入ゼミ2 導入ゼミ1（社会科学入門） 導入ゼミ2 国際法 特殊講義 アジアの法と社会3	専任	教授	後藤 元伸	平成25年4月	導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更（25）
専任	准教授	権南 希	平成25年4月	専門導入ゼミ1 専門導入ゼミ2 導入ゼミ1（社会科学入門） 導入ゼミ2 国際法 特殊講義 アジアの法と社会3	兼任	講師	駒見 一善	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門）	授業運営上の理由による担任者変更（25）
専任	准教授	権南 希	平成25年4月	専門導入ゼミ1 専門導入ゼミ2 導入ゼミ1（社会科学入門） 導入ゼミ2 国際法 特殊講義 アジアの法と社会3	専任	准教授	権南 希	平成25年4月	専門導入ゼミ1 専門導入ゼミ2 国際法 特殊講義 アジアの法と社会3 国際アジア比較法政策論	
専任	准教授	杉浦 勉	平成25年4月	専門演習1 経済学入門 財政学 専門導入ゼミ1 専門演習2 導入ゼミ1（社会科学入門） 導入ゼミ2	専任	准教授	山中 友理	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門）	授業運営上の理由による担任者変更（25）
専任	准教授	杉浦 勉	平成25年4月	専門演習1 経済学入門 財政学 専門導入ゼミ1 専門演習2 導入ゼミ1（社会科学入門） 導入ゼミ2	兼任	講師	西出 崇	平成25年4月	導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更（25）
専任	准教授	杉浦 勉	平成25年4月	専門演習1 経済学入門 財政学 専門導入ゼミ1 専門演習2 導入ゼミ1（社会科学入門） 導入ゼミ2	専任	准教授	杉浦 勉	平成25年4月	専門演習1 経済学入門 財政学 専門導入ゼミ1 専門演習2	
専任	准教授	西澤 希久男	平成25年4月	専門演習1 専門導入ゼミ2 専門演習2 導入ゼミ2 地球市民論 民事法学1 プロフェッショナル・リーディング アジアの法と社会1	専任	准教授	西澤 希久男	平成25年4月	専門演習1 専門導入ゼミ2 専門演習2 導入ゼミ2 地球市民論 民事法学1 プロフェッショナル・リーディング アジアの法と社会1 国際アジア比較法政策論	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	准教授	山中 友理	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 刑事法学1 刑事法学2	専任	准教授	山中友理	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 刑事法学1 刑事法学2 導入ゼミ1(社会科学入門)	
兼担	教授	足立 幸男	平成25年4月	政治学入門1 専門演習1 専門演習2 公共政策論 卒業論文研究	専任	教授	安武真隆	平成25年4月	政治学入門1	担任者退職により担任者変更(25)
					専任	教授	岡本哲和	平成25年4月	公共政策論	担任者退職により担任者変更(25)
					兼任	講師	足立幸男	平成25年4月	専門演習2	職名変更(25)
							後任未定		専門演習1 卒業論文研究	担任者退職により後任未定(25)
兼担	教授	一圓 光彌	平成26年4月	社会保障論 卒業論文研究	兼任	講師	伊藤大一	平成25年4月	社会保障論	担任者退職により担任者変更(25)
							後任未定		卒業論文研究	担任者退職により後任未定(25)
兼担	教授	市原 靖久	平成25年4月	比較法制史 日本の近現代史と関西大学-知の群像 "みず"から育てる関大ブランド						
兼担	教授	岡本 哲和	平成25年4月	政治学入門2 専門演習1 専門演習2 行政学 専門導入ゼミ2 卒業論文研究						
兼担	教授	奥 和義	平成26年4月	卒業論文研究 国際経済論						
兼担	教授	柄谷利恵子	平成25年4月	導入ゼミ1(社会科学入門)						
兼担	教授	小西秀樹	平成25年4月	政治学入門2 専門演習1 専門演習2 政治過程論 卒業論文研究						
兼担	教授	白石真澄	平成25年4月	専門演習1 専門導入ゼミ1 専門演習2 特殊講義 導入ゼミ1(社会科学入門) 導入ゼミ2 プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止
兼担	教授	高作正博	平成25年4月	フランスの法と社会 憲法と平和					憲法と平和	全学共通科目改編による科目の廃止(25)
兼担	教授	橋本行史	平成25年4月	専門演習1 専門演習2 卒業論文研究 導入ゼミ1(社会科学入門) 導入ゼミ2	専任	教授	亀田健二	平成25年4月	導入ゼミ1(社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼担	教授	羽原敬二	平成26年4月	専門演習1 専門演習2 リスクマネジメント論 専門導入ゼミ1 卒業論文研究 特殊講義						
兼担	教授	原田輝彦	平成25年4月	キャリアデザイン2(仕事の世界) 各国の政治・経済 専門導入ゼミ1 専門導入ゼミ2 導入ゼミ1(社会科学入門) 導入ゼミ2	兼担	准教授	橋口勝利	平成25年4月	導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼担	教授	深井麗雄	平成25年4月	メディアと社会 専門演習1 専門演習2 専門導入ゼミ2 卒業論文研究 導入ゼミ1(社会科学入門)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	眞鍋俊二	平成25年4月	専門演習1 専門演習2 国際関係論入門 専門導入ゼミ2 卒業論文研究						
兼任	教授	三島徹也	平成25年4月	商事法学1 商事法学2						
兼任	教授	安田信之	平成25年4月	専門演習1 専門演習2 卒業論文研究 導入ゼミ2 地球市民論						
兼任	准教授	河崎信樹	平成25年4月	経済学入門 国際経済政策						
兼任	准教授	三枝憲太郎	平成26年4月	専門演習1 専門演習2 卒業論文研究 社会人類学						
兼任	准教授	内藤友紀	平成26年4月	専門演習1 経済政策論 金融政策 専門演習2 卒業論文研究						
兼任	准教授	橋口勝利	平成26年4月	専門演習1 専門演習2 キャリアデザイン2（仕事の世界） 企業と組織1 専門導入ゼミ2 卒業論文研究						
兼任	准教授	初見健太郎	平成25年4月	ミクロ経済学の基礎 専門導入ゼミ1 導入ゼミ1（社会科学入門）	兼任	講師	浅野宜之	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門）	授業運営上の理由による担任者変更（25）
兼任	准教授	宮下真一	平成25年4月	専門演習1 専門演習2 経営学入門 ロジスティクス論 卒業論文研究 導入ゼミ1（社会科学入門）	兼任	講師	浦川紘子	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門）	授業運営上の理由による担任者変更（25）
					兼任	教授	宮下真一	平成25年4月		平成25年4月教授昇格（25）
兼任	助教	金玲	平成27年4月	プロフェッショナル・リーディング 特殊講義	兼任	准教授	金玲	平成25年4月		平成25年4月准教授昇格（25）
兼任	講師	浅野宜之	平成25年4月	法学を学ぶ アジアの法と社会2						
兼任	講師	井口吉男	平成26年4月	専門導入ゼミ1 プロフェッショナル・リーディング						
兼任	講師	池田有日子	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門） プロフェッショナル・リーディング 政治学と21世紀社会						
兼任	講師	宇田川幸則	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門） アジアの法と社会6						
兼任	講師	采野敦子	平成26年4月	プロフェッショナル英語3a プロフェッショナル英語3b						
兼任	講師	エドワード・フレデリック・ノート	平成26年4月	プロフェッショナル英語4a プロフェッショナル英語4b						
兼任	講師	大久保卓治	平成25年4月	日本国憲法 法律学入門1						
兼任	講師	オーリックオコン	平成26年4月	プロフェッショナル英語4a プロフェッショナル英語4b						
兼任	講師	小倉明浩	平成27年4月	各国の政治・経済						
兼任	講師	織田健志	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門） 専門導入ゼミ2						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	片山かおり	平成25年4月	プロフェッショナル英語 1 a プロフェッショナル英語 1 b プロフェッショナル英語 3 a プロフェッショナル英語 3 b						
兼任	講師	亀田学広	平成25年4月	データ分析 1 データ分析 2						
兼任	講師	木越義則	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 特殊講義 導入ゼミ 1 (社会科学入門) 専門導入ゼミ 1	兼任	講師	守谷瑠美子	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	北川悦司	平成25年4月	データ分析 1 データ分析 2						
兼任	講師	栗本裕見	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 導入ゼミ 1 (社会科学入門)						
兼任	講師	桑原尚子	平成25年4月	アジアの法と社会 4						
兼任	講師	古賀真紀	平成25年4月	プロフェッショナル英語 1 a プロフェッショナル英語 1 b プロフェッショナル英語 3 a プロフェッショナル英語 3 b						
兼任	講師	小松陽一	平成25年4月	専門演習 1 経営学入門 専門導入ゼミ 2 専門演習 2 導入ゼミ 1 (社会科学入門) 導入ゼミ 2	兼任	講師	中村隆志	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	駒見一善	平成25年4月	導入ゼミ 2						
兼任	講師	櫻井次郎	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門) 導入ゼミ 2						
兼任	講師	佐藤一進	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 導入ゼミ 1 (社会科学入門)						
兼任	講師	篠田剛	平成25年4月	専門導入ゼミ 1 導入ゼミ 1 (社会科学入門)	兼任	講師	片山和希	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	下田由紀	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門) 専門導入ゼミ 1						
兼任	講師	ジョン・パトリック・ジョーンズ	平成25年4月	プロフェッショナル英語 2 a プロフェッショナル英語 2 b						
兼任	講師	住田守道	平成25年4月	民事法学 2 民事法学 3 導入ゼミ 2						
兼任	講師	高島尚生	平成25年4月	ロシアの基礎知識 a ロシア語 3 a ロシア語 3 b プロフェッショナル・リーディング						
兼任	講師	竹内祐介	平成25年4月	導入ゼミ 2 データ分析 3 専門導入ゼミ 1						
兼任	講師	田崎嗣人	平成25年4月	導入ゼミ 2						
兼任	講師	田畑雄紀	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門) 導入ゼミ 2						
兼任	講師	デビッド・フロスト	平成27年4月	プロフェッショナル英語 5 a プロフェッショナル英語 5 b プロフェッショナル英語 6 a プロフェッショナル英語 6 b						
兼任	講師	豊田祐輔	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門) 導入ゼミ 2	兼任	講師	西出崇	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	眞鍋俊二	平成25年4月	導入ゼミ 2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	内藤葉子	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門） 政治学と21世紀社会 プロフェッショナル・リーディング						
兼任	講師	中野加都子	平成27年4月	環境法政策						
兼任	講師	中村保	平成25年4月	マクロ経済学の基礎						
兼任	講師	ニコラス・パトリック・ダルビー	平成25年4月	プロフェッショナル英語2a プロフェッショナル英語2b プロフェッショナル英語4a プロフェッショナル英語4b						
兼任	講師	ピエール＝イブ・ドンゼ	平成26年4月	専門導入ゼミ1						
兼任	講師	ベンジャミン・ミツダ	平成25年4月	プロフェッショナル英語2a プロフェッショナル英語2b						
兼任	講師	フランク・ベネット	平成26年4月	コモン・ロー地域と法						
兼任	講師	マイケル・エドワード・ハーキー	平成27年4月	プロフェッショナル・リーディング						
兼任	講師	松田亜希	平成25年4月	データ分析1 データ分析2						
兼任	講師	守谷瑠美子	平成25年4月	導入ゼミ2						
兼任	講師	吉富志津代	平成26年4月	プロフェッショナル・リーディング 専門導入ゼミ1						
兼任	講師	四本健二	平成27年4月	アジアの法と社会5						
兼任	講師	リチャード・マイケル・ハイド	平成27年4月	プロフェッショナル英語5a プロフェッショナル英語5b プロフェッショナル英語6a プロフェッショナル英語6b						
兼任	講師	ロジュニョーイ・ヘドヴィグ	平成25年4月	専門導入ゼミ1 プロフェッショナル・リーディング 導入ゼミ2						
兼任	講師	脇坂徹	平成25年4月	データ分析4 導入ゼミ2 特殊講義						
兼任	講師	渡辺万佐子	平成25年4月	プロフェッショナル英語1a プロフェッショナル英語1b						
					兼任	講師	小倉慶久	平成25年4月	導入ゼミ1（社会科学入門）	授業運営上の理由によりクラス数を増（25）

<共通>

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	秋元秀紀	平成25年4月	世界の文学を味わう	兼任	講師	四方美智子	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担当者変更 (25)
兼任	教授	朝治啓三	平成25年4月	大阪の都市遺産	兼任	教授	高橋隆博	平成25年4月	大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担当者変更 (25)
兼任	教授	石元清英	平成25年4月	入門・新しい部落問題 現代社会とジェンダー 新しい人権論への招待						
兼任	教授	伊東理	平成25年4月	人文地理学を学ぶ						
兼任	教授	乾善彦	平成25年4月	日本語を学ぶ						
兼任	教授	植村邦彦	平成25年4月	近代市民社会思想を知ろう	兼任	講師	野原慎司	平成25年4月	近代市民社会思想を知ろう	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	教授	宇佐見太市	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼任	教授	宇都宮浄人	平成25年4月	統計学を学ぶ	兼任	教授	良永康平	平成25年4月	統計学を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	教授	内田慶市	平成25年4月	文化の翻訳						
兼任	教授	大津留智恵子	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼任	教授	大濱眞幸	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	教授	大谷渡	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学一知の群像 大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼任	教授	小川博司	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼任	教授	小田廣和	平成25年4月	エネルギーと環境						
兼任	教授	梶川嘉延	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術						
兼任	教授	櫻原正澄	平成25年4月	"みず" から育てる関大ブランド						
兼任	教授	柏木治	平成25年4月	読書への誘い						
兼任	教授	片倉啓雄	平成25年4月	遺伝子を考える	兼任	教授	池内俊彦	平成25年4月	遺伝子を考える	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	教授	加藤雅人	平成25年4月	英語 6 a 英語 6 b 論理学を学ぶ						
兼任	教授	川上智子	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼任	教授	川崎友嗣	平成25年4月	キャリアデザイン 1 (働くこと) キャリアデザイン 2 (仕事の世界) キャリアデザイン 3 (私の仕事)						
兼任	教授	河田恵昭	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼任	教授	河端隆志	平成25年4月	身体運動の人間学						
兼任	教授	木岡伸夫	平成25年4月	環境の倫理						
兼任	教授	菊地歌子	平成26年4月	フランス語 6 b						
兼任	教授	串崎真志	平成25年4月	自己をみつめる						
兼任	教授	楠見晴重	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学一知の群像						
兼任	教授	工藤康弘	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう						
兼任	教授	熊谷明泰	平成25年4月	新しい人権論への招待 朝鮮語 2 a 朝鮮語 2 b 朝鮮語 5 a 朝鮮語 5 b	兼任	教授	高明均	平成25年4月	朝鮮語 2 a	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	教授	高明均	平成25年4月	朝鮮語 2 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	教授	熊野建	平成25年4月	移動する人々 人類学入門						
兼任	教授	黒田一充	平成25年4月	関西文化圏と関西大学 大阪の都市遺産					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	木庭元晴	平成25年4月	地震と火山のメカニズムと防災環境と社会						
兼担	教授	近藤昌夫	平成25年4月	文化の翻訳 読書への誘い ロシアの基礎知識 a ロシアの基礎知識 b ロシア語 5 a ロシア語 5 b						
兼担	教授	齋藤賢一	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	斉藤了文	平成25年4月	科学と技術 現代科学の展開						
兼担	教授	雑古哲夫	平成25年4月	基礎体育学 1 基礎体育学 2						
兼担	教授	笹倉淳史	平成25年4月	環境と社会	兼担	准教授	岡照二	平成25年4月	環境と社会	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	佐藤裕子	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう						
兼担	教授	澤井茂夫	平成25年4月	ルネサンス文化に親しむ					ルネサンス文化に親しむ	教学上の理由による未開講 (25)
兼担	教授	品川哲彦	平成25年4月	倫理学を学ぶ						
兼担	教授	芝田豊彦	平成25年4月	世界の文学を味わう						
兼担	教授	柴田一	平成25年4月	基礎からの情報処理						
兼担	教授	新宮原正三	平成25年4月	仕組みを形にする科学技術						
兼担	教授	新熊隆嘉	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	新谷英治	平成25年4月	イスラーム世界の歴史を学ぶ						
兼担	教授	吹田浩	平成25年4月	西洋世界の社会と歴史を考える						
兼担	教授	杉谷真佐子	平成25年4月	ドイツ語 6 a ドイツ語 6 b ジェンダーで読み解く戦争					ジェンダーで読み解く戦争	教学上の理由による未開講 (25)
兼担	教授	鈴木三四郎	平成25年4月	地震と建築	兼任	講師	杉谷真佐子	平成25年4月	ドイツ語 6 a ドイツ語 6 b	職名変更 (25)
兼担	教授	陶山計介	平成25年4月	"みず" から育てる関大ブランド						
兼担	教授	関屋俊彦	平成25年4月	日本事情 1					日本事情 1	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	多賀太	平成25年4月	ジェンダーで読み解く戦争					ジェンダーで読み解く戦争	教学上の理由による未開講 (25)
兼担	教授	高鳥毛敏雄	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼担	教授	竹下賢	平成25年4月	環境と社会						
兼担	教授	田中登	平成25年4月	日本の古典文学を読む 名作を読む	兼任	講師	中葉芳子	平成25年4月	日本の古典文学を読む	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	土田昭司	平成25年4月	学生生活とリスク	兼担	教授	亀井克之	平成25年4月	学生生活とリスク	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	鼓宗	平成25年4月	文化の翻訳						
兼担	教授	友谷知己	平成25年4月	世界の文学を味わう	兼担	教授	宇佐美幸彦	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	豊福俊英	平成25年4月	都市のくらしと安全	兼担	教授	辛島恵美子	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	長岡康夫	平成25年4月	バイオサイエンス入門	兼任	講師	澤田秀和	平成25年4月	バイオサイエンス入門	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	中谷伸生	平成25年4月	芸術学を学ぶ 風景論—美の心のありか— 現代にとって風景とは？						
兼担	教授	中村隆宏	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼担	教授	西本昌弘	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	長谷洋一	平成25年4月	日本・東洋美術を味わう 関西文化圏と関西大学 大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
									関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	長谷部剛	平成25年4月	世界の文学を味わう 世界の地域文化を知ろう	兼担	教授	奥純	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼担	教授	奥純	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	浜野潔	平成25年4月	大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼担	教授	林順一	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	林武文	平成25年4月	大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼担	教授	林宏昭	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	原田正俊	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	肥川宏臣	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術						
兼担	教授	日高水穂	平成25年4月	方言学入門						
兼担	教授	平田渡	平成25年4月	スペイン語5 a スペイン語5 b 文章力をみがく						
兼担	教授	平野義明	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	福井七子	平成25年4月	日本語1 日本語2 日本語3 日本語4						
兼担	教授	藤田真一	平成25年4月	日本文学を学ぶ						
兼担	教授	増田周子	平成25年4月	関西文化圏と関西大学 読書への誘い 大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
									関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	松尾精彦	平成25年4月	確率・統計でものを考える						
兼担	教授	三浦敏弘	平成25年4月	基礎体育学1 基礎体育学2 野外活動実習	兼任	講師	菅原福子	平成25年4月	基礎体育学1	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	菅原福子	平成25年4月	基礎体育学2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	三浦真琴	平成25年4月	大学教育論～大学の主人公はきみたちだ！ 文章力をみがく スタディスキルゼミ 関西大学ピア・コミュニティ演習					関西大学ピア・コミュニティ演習	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	溝畑寛治	平成25年4月	基礎体育学1 基礎体育学2 スポーツ実習 野外活動実習	兼任	講師	前川勇	平成25年4月	基礎体育学1	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	前川勇	平成25年4月	基礎体育学2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	宮本要太郎	平成25年4月	宗教と現代	兼担	教授	小田淑子	平成25年4月	宗教と現代	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	望月通子	平成25年4月	日本語1 日本語3						
兼担	教授	本西泰三	平成25年4月	吹田市と関西大学 "みず"から育てる関大ブランド	兼担	教授	西村枝美	平成25年4月	吹田市と関西大学	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼担	教授	山本敏幸	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	本村康哲	平成25年4月	基礎からの情報処理						
兼担	教授	森下伸也	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	八亀徳也	平成25年4月	世界の文学を味わう 世界の地域文化を知ろう	兼任	講師	瀧川宏樹	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担当者を変更 (25)
					兼任	講師	四方美智子	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう	授業運営上の理由による担当者を変更 (25)
兼担	教授	藪田貴	平成25年4月	関西文化圏と関西大学 大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
									関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本卓	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本登朗	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本敏幸	平成25年4月	基礎からの情報処理 スタディスキルゼミ 関西大学ピア・コミュニティ入門 関西大学ピア・コミュニティ演習					関西大学ピア・コミュニティ演習	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本秀樹	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	吉田徳夫	平成25年4月	部落解放の歴史を知ろう						
兼担	教授	吉田宗弘	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド 食べ物を科学する 環境と社会					食を知る	全学共通科目改編による科目名称の変更 (25)
兼担	教授	米田文孝	平成25年4月	関西文化圏と関西大学 プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
									関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	若林雅哉	平成25年4月	ポストモダニズムと現代日本のアニメーション 『シェイクスピア』の二次創作と社会						
兼担	教授	涌井忠昭	平成25年4月	スポーツ研究理論 スポーツ実習					スポーツ実習	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼担	准教授	アレキサンダー・ベネット	平成25年4月	日本事情1 異文化への理解を深める プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
									日本事情1	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	准教授	木下光	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	准教授	神江沙蘭	平成25年4月	世界の中の日本経済						
兼担	准教授	笹川慶子	平成25年4月	大阪の都市遺産						
兼担	准教授	澤山利広	平成25年4月	日本事情2 国際協力の基礎を学ぶ 経済社会開発を学ぶ						
兼担	准教授	島田広昭	平成25年4月	都市のくらしと安全						
兼担	准教授	菅村玄二	平成25年4月	こころを科学する						
兼担	准教授	壽里竜	平成25年4月	社会思想史を学ぶ	兼任	教授	植村邦彦	平成25年4月	社会思想史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	准教授	滝沢泰久	平成25年4月	都市のくらしと安全						
兼担	准教授	徳丸正孝	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術						
兼担	准教授	豊田真穂	平成25年4月	ジェンダーで読み解く戦争					ジェンダーで読み解く戦争	教学上の理由による未開講 (25)
兼担	准教授	橋寺知子	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学－知の群像 大阪の都市遺産						
兼担	准教授	平嶋里珂	平成25年4月	フランス語2 a フランス語2 b フランス語4 a フランス語4 b						
兼担	准教授	松田敏	平成25年4月	地震と建築						
兼担	准教授	村田麻里子	平成25年4月	メディアリテラシー						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	村山憲弘	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼任	准教授	元吉忠寛	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼任	准教授	守如子	平成25年4月	現代社会とジェンダー						
兼任	准教授	安田忠典	平成25年4月	オリンピックの共生思想 日本の近現代史と関西大学一知の群像 学の実化寄附講座 (かかわり学びの実践学)					学の実化寄附講座 (かかわり学びの実践学)	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	准教授	和田友孝	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術						
兼任	助教	石田慎二	平成25年4月	共生社会のライフデザイン 少子高齢化社会を考える	兼任	講師	明石隆行	平成25年4月	共生社会のライフデザイン	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
										少子高齢化社会を考える
兼任	助教	井ノ口弘昭	平成25年4月	都市のくらしと安全	兼任	准教授	井ノ口弘昭	平成25年4月		平成25年4月准教授昇格 (25)
兼任	助教	岩崎千晶	平成25年4月	スタディスキルゼミ プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～					プロフェッショナルのまなざし～マナビをマナブ。～	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
					兼任	准教授	岩崎千晶	平成25年4月		平成25年4月准教授昇格 (25)
兼任	助教	小室弘毅	平成26年4月	野外活動実習						
兼任	講師	青木成一郎	平成25年4月	宇宙のすがたと歴史						
兼任	講師	赤木崇敏	平成25年4月	スタディスキルゼミ アジアの文化と世界遺産						
兼任	講師	浅井正仁	平成25年4月	基礎体育学1 基礎体育学2	兼任	講師	津田真一郎	平成25年4月	基礎体育学1	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	津田真一郎	平成25年4月	基礎体育学2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	梓川一	平成25年4月	少子高齢化社会を考える						
兼任	講師	新井一寛	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	荒屋真理	平成25年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	有安和人	平成25年4月	論理的に考える 論理学を学ぶ						
兼任	講師	井澤清	平成25年4月	哲学の古典を読み解く						
兼任	講師	石井元章	平成25年4月	西洋美術を味わう	兼任	講師	山内朋樹	平成25年4月	西洋美術を味わう	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	石田久美子	平成26年4月	英語3 a 英語3 b						
兼任	講師	位田佳永	平成26年4月	文章力をみがく						
兼任	講師	一色哲	平成25年4月	世界の宗教						
兼任	講師	伊藤信也	平成25年4月	スタディスキルゼミ 論理的に考える						
兼任	講師	伊藤信明	平成25年4月	日本の伝統文化	兼任	講師	森本一彦	平成25年4月	日本の伝統文化	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	伊東眞行	平成25年4月	キャリアデザイン3 (私の仕事)						
兼任	講師	伊東未来	平成25年4月	イスラム社会を考える						
兼任	講師	井上澄江	平成25年4月	学生生活とリスク					学生生活とリスク	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼任	講師	李允昊	平成26年4月	朝鮮語3 a 朝鮮語3 b						
兼任	講師	入江幸二	平成25年4月	世界史の中の平和と戦争						
兼任	講師	岩井麻紀	平成26年4月	英語3 b						
兼任	講師	岩崎豪人	平成25年4月	論理的に考える						
兼任	講師	ウィリアム・トラビス・エシグ	平成26年4月	イングリッシュ・メディア・ラボ2 a イングリッシュ・メディア・ラボ2 b						
兼任	講師	上島洋一郎	平成25年4月	スタディスキルゼミ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	上田耕造	平成25年4月	西洋の歴史を学ぶ						
兼任	講師	上田誉志美	平成25年4月	風景論—美の心のありか—現代にとって風景とは？	兼任	講師	磯忠幸	平成25年4月	風景論—美の心のありか—	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	磯忠幸	平成25年4月	現代にとって風景とは？	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	上西裕之	平成25年4月	こころを科学する						
兼任	講師	植野恵美子	平成26年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	内田吉哉	平成25年4月	関西文化圏と関西大学 日本の文化と人間を考える 大阪の都市遺産					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	打谷昌紀	平成25年4月	基礎体育学 1 基礎体育学 2	兼任	講師	山本章雄	平成25年4月	基礎体育学 1	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	山本章雄	平成25年4月	基礎体育学 2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	内海寧子	平成25年4月	風景論—美の心のありか—現代にとって風景とは？						
兼任	講師	宇那木隆司	平成25年4月	日本の歴史を学ぶ						
兼任	講師	恵阪友紀子	平成25年4月	文章力をみがく	兼任	講師	荒井真理亜	平成25年4月	文章力をみがく	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	大川愛子	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b 英語 4 a 英語 4 b						
兼任	講師	大田壮一郎	平成25年4月	日本の地域史を考える	兼任	講師	天野忠幸	平成25年4月	日本の地域史を考える	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	太谷亜由美	平成25年4月	労働と雇用を考える						
兼任	講師	大槻恵美	平成25年4月	地域の資源を知ろう					地域社会の生活と資源	全学共通科目改編による科目名称の変更 (25)
兼任	講師	大西薫	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	大西純一	平成25年4月	キャリアデザイン 1 (働くこと)						
兼任	講師	岡田俊子	平成25年4月	自然災害の科学						
兼任	講師	岡村裕美	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	奥田誠司	平成25年4月	ドイツ語 2 a ドイツ語 2 b					ドイツ語 2 a	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
									ドイツ語 2 b	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼任	講師	尾崎秀夫	平成25年4月	欧米世界の歴史と文化を知ろう						
兼任	講師	小田信子	平成25年4月	環境と社会						
兼任	講師	オラシオ・ゴメス・ダシテス	平成26年4月	スペイン語 4 a スペイン語 4 b						
兼任	講師	オリバー・キングホーン	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	ボイス・ワトキンス	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	賀欣	平成26年4月	身体技法実習						
兼任	講師	貝柄徹	平成25年4月	自然地理学を学ぶ						
兼任	講師	海田大輔	平成25年4月	科学と文化 現代科学の展開 科学と技術	兼任	講師	但馬亨	平成25年4月	科学と文化	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	但馬亨	平成25年4月	科学と技術	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	助教	杉本舞	平成25年4月	現代科学の展開	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	郭潔梅	平成25年4月	中国語 2 a 中国語 2 b						
兼任	講師	角伸明	平成25年4月	文化の翻訳						
兼任	講師	柏原郁子	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b	兼任	講師	トニー・サトラー	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	堅本盛行	平成25年4月	人間支援実習 スポーツ実習						
兼任	講師	勝道興	平成25年4月	自己と他者						
兼任	講師	加藤純子	平成25年4月	世界の文字を味わう 世界の地域文化を知ろう ロシア語 1 a ロシア語 1 b						
兼任	講師	金敷大之	平成25年4月	心理学を学ぶ						
兼任	講師	金田純平	平成25年4月	文章力をみがく					文章力をみがく	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼任	講師	河合良三	平成25年4月	ドイツ語 3 a ドイツ語 3 b						
兼任	講師	河瀬泰治	平成25年4月	基礎体育学 1						
兼任	講師	川田進	平成25年4月	中国語 4 a 中国語 4 b						
兼任	講師	川中達治	平成25年4月	日本国憲法						
兼任	講師	河村晃太郎	平成25年4月	風景論—美の心のありか— 現代にとって風景とは？						
兼任	講師	元明淳	平成25年4月	論理的に考える ことばと思考 こころとからだを哲学する	兼任	教授	三村尚彦	平成25年4月	ことばと思考	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	菊地節子	平成25年4月	キャリアデザイン 3 (私の仕事)						
兼任	講師	北川博子	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	喜田久美子	平成25年4月	環境と社会						
兼任	講師	木谷織信	平成25年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	金美善	平成25年4月	朝鮮語 4 a 朝鮮語 4 b 朝鮮語 6 a 朝鮮語 6 b						
兼任	講師	木村仁美	平成25年4月	英語 5 a 英語 5 b						
兼任	講師	木村ペドロ	平成25年4月	スペイン語 3 a スペイン語 3 b						
兼任	講師	金昌吉	平成25年4月	中国語 3 a 中国語 3 b						
兼任	講師	久保田将之	平成25年4月	宗教学を学ぶ						
兼任	講師	熊倉博雄	平成25年4月	自然の中の人間 人類学入門						
兼任	講師	蔵本邦夫	平成25年4月	スペイン語 2 a スペイン語 2 b						
兼任	講師	クリスティーヌ・タンペール・永野	平成25年4月	フランス語 1 a フランス語 1 b						
兼任	講師	桑原希世子	平成25年4月	人類紀の環境変動						
兼任	講師	桑山孝子	平成25年4月	英語 3 a 英語 3 b						
兼任	講師	桂小蘭	平成25年4月	中国語 4 a 中国語 4 b						
兼任	講師	黄志軍	平成25年4月	中国語 1 a 中国語 1 b						
兼任	講師	ゴヴォルノワ リョーナ	平成25年4月	ロシアの基礎知識 a	兼任	講師	高島尚生	平成25年4月	ロシアの基礎知識 a	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	小島正己	平成25年4月	脳の科学					脳の科学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	後藤博和	平成25年4月	今日の道徳的ディレンマ						
兼任	講師	後藤 裕也	平成25年4月	中国語 2 a 中国語 2 b						
兼任	講師	小長谷大介	平成25年4月	自然科学史を学ぶ 近代科学の系譜						
兼任	講師	小林かおり	平成25年4月	基礎からのマクロ経済学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	小林純子	平成26年4月	英語4 a 英語4 b						
兼任	講師	米谷仁志	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	近藤睦美	平成26年4月	英語3 b						
兼任	講師	左虹	平成26年4月	中国語3 a 中国語3 b						
兼任	講師	齊尾恭子	平成25年4月	スタディスキルゼミ 文章力をみがく						
兼任	講師	齊藤公輔	平成26年4月	ドイツ語4 a ドイツ語4 b						
兼任	講師	サイモン・W. コーネリアス	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	兼任	講師	デイビッド・M. コスグローブ	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	酒井剛	平成25年4月	哲学を学ぶ						
兼任	講師	櫻木潤	平成25年4月	外来文化と日本の歴史 大阪の都市遺産	兼任	講師	大村拓生	平成25年4月	外来文化と日本の歴史	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	笹井悦子	平成25年4月	英語4 a 英語4 b						
兼任	講師	佐々木康人	平成25年4月	民俗学を学ぶ						
兼任	講師	笹倉塩子	平成25年4月	フランス語1 a フランス語1 b フランス語2 a フランス語2 b フランス語5 a フランス語5 b						
兼任	講師	捧堅二	平成25年4月	政治学のすすめ						
兼任	講師	笹部昌利	平成25年4月	日本史の中の平和と戦争	兼任	講師	北泊謙太郎	平成25年4月	日本史の中の平和と戦争	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	佐藤文子	平成25年4月	日本史の中の女性と社会を知ろう						
兼任	講師	佐藤眞史	平成26年4月	野外活動実習						
兼任	講師	ジェームズ・エドワード・メロース	平成26年4月	上級外国語 (英語4 a) 上級外国語 (英語4 b)						
兼任	講師	ジェフ・スミス	平成25年4月	上級外国語 (英語2 a) 上級外国語 (英語2 b)						
兼任	講師	塩見浩司	平成25年4月	ドイツ語1 a ドイツ語1 b ドイツ語5 a ドイツ語5 b						
兼任	講師	芝垣哲夫	平成26年4月	英語3 a						
兼任	講師	嶋田宏司	平成25年4月	現代にとって風景とは？ 風景論—美の心のありか— ドイツ語1 a ドイツ語1 b ドイツ語4 a ドイツ語4 b					ドイツ語1 a	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼任	講師	嶋田宏司	平成25年4月	ドイツ語1 a ドイツ語1 b ドイツ語4 a ドイツ語4 b					ドイツ語1 b	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼任	講師	ジャン・ラマル	平成26年4月	フランス語3 a フランス語3 b						
兼任	講師	朱一星	平成26年4月	中国語4 a 中国語4 b						
兼任	講師	ショーン・R. ホワイト	平成27年4月	英語5 a 英語5 b						
兼任	講師	神道美映子	平成25年4月	中国語1 a 中国語1 b						
兼任	講師	菅井康祐	平成25年4月	英語6 a 英語6 b						
兼任	講師	菅原福子	平成25年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	杉原ペニー	平成25年4月	上級外国語 (英語1 b)	兼任	講師	オリバー・キング グホーン	平成25年4月	上級外国語 (英語1 b)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	鈴木義孝	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう						
兼任	講師	住田一郎	平成25年4月	新しい人権論への招待						
兼任	講師	住山晋一	平成25年4月	社会と個人の心理学						
兼任	講師	石暁軍	平成25年4月	中国と日本の文化交流 中国語 2 a 中国語 2 b						
兼任	講師	セフェリノ・ブエブラ	平成25年4月	スペイン語 6 a スペイン語 6 b						
兼任	講師	藺田千寿子	平成25年4月	上級外国語 (英語 1 a)	兼任	講師	オリバー・キング グホーン	平成25年4月	上級外国語 (英語 1 a)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	藺田浩一	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b						
兼任	講師	ダイアナ・ウィーバー	平成25年4月	英語 6 a 英語 6 b						
兼任	講師	高井昌史	平成25年4月	スポーツ研究理論						
兼任	講師	高木千恵	平成25年4月	方言学入門	兼任	講師	松丸真大	平成25年4月	方言学入門	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	高木玲子	平成25年4月	ドイツ語 2 a ドイツ語 2 b	兼任	講師	志田章	平成25年4月	ドイツ語 2 a	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼任	講師	志田章	平成25年4月	ドイツ語 2 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	高橋博美	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	高橋正明	平成25年4月	地域再発見の旅						
兼任	講師	武永淳	平成25年4月	憲法と時事問題 日本国憲法						
兼任	講師	竹村和也	平成25年4月	法の哲学	兼任	教授	角田猛之	平成25年4月	法の哲学	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	竹村敏彦	平成25年4月	基礎からのミクロ経済学						
兼任	講師	太治和子	平成25年4月	フランス語 6 a						
兼任	講師	太刀掛俊之	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼任	講師	立石大樹	平成25年4月	文章力をみがく						
兼任	講師	田中稔	平成25年4月	身の回りの化学	兼任	講師	田中正宣	平成25年4月	身の回りの化学	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	田中弥生	平成25年4月	中国語 1 a 中国語 1 b						
兼任	講師	張明和	平成25年4月	中国語 2 a 中国語 2 b						
兼任	講師	張麗華	平成25年4月	中国語 2 a 中国語 2 b						
兼任	講師	陳於華	平成25年4月	中国語 5 a 中国語 5 b						
兼任	講師	槻本邦夫	平成25年4月	日本の流通を知ろう					日本の流通を知ろう	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	辻勢都	平成25年4月	英語 3 a 英語 3 b						
兼任	講師	常松隆嗣	平成25年4月	日本社会の成熟と変動を知ろう						
兼任	講師	妻鳥千鶴子	平成25年4月	上級外国語 (英語 3 a) 上級外国語 (英語 3 b)						
兼任	講師	鶴田尚美	平成25年4月	脳死・安楽死・尊厳死					生と死の倫理学	全学共通科目改編による科目名称の変更 (25)
兼任	講師	ティモシー・L. メドロック	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	カラム・アダムソン	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	手島勲矢	平成25年4月	聖典と宗教思想						
兼任	講師	寺尾江利子	平成25年4月	スペイン語 1 a スペイン語 1 b						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	東郷直子	平成25年4月	英語2 a 英語2 b 英語4 a 英語4 b						
兼任	講師	徳成外志子	平成25年4月	朝鮮語1 a 朝鮮語1 b 朝鮮語3 a 朝鮮語3 b						
兼任	講師	富田宏治	平成25年4月	政治学のすすめ						
兼任	講師	直島正樹	平成25年4月	21世紀の人間支援	兼任	助教	森田亜矢子	平成25年4月	21世紀の人間支援	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	永井芳和	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止(25)
兼任	講師	中嶋晋平	平成25年4月	社会学で学ぶ現代社会 社会学入門						
兼任	講師	中島拓男	平成25年4月	生物と環境						
兼任	講師	中島啓樹	平成25年4月	英語1 a 英語1 b						
兼任	講師	中辻武	平成25年4月	技術と社会 科学と文化						
兼任	講師	永野正弘	平成25年4月	環境と社会						
兼任	講師	中葉芳子	平成25年4月	文章力をみがく						
兼任	講師	中村光世	平成25年4月	論理的に考える						
兼任	講師	中村直人	平成25年4月	日本の地域史を考える	兼任	講師	樋口健太郎	平成25年4月	日本の地域史を考える	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	行木衣吹	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	西垣悦代	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼任	講師	西川卓志	平成25年4月	アジアの中の日本歴史	兼任	講師	合田茂伸	平成25年4月	アジアの中の日本歴史	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	西村多嘉子	平成25年4月	日本の消費生活を見つめる					日本の消費生活を見つめる	全学共通科目改編による科目の廃止(25)
兼任	講師	野田孝子	平成25年4月	英語2 a 英語2 b 英語4 a 英語4 b	兼任	講師	北島美咲	平成25年4月	英語2 a 英語2 b	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	野浪嗣生	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう						
兼任	講師	則藤力	平成27年4月	英語5 a 英語5 b						
兼任	講師	バクンエレーナ	平成25年4月	ロシアの基礎知識 b ロシア語2 a ロシア語2 b ロシア語6 a ロシア語6 b						
兼任	講師	橋本昭典	平成25年4月	わかる諸子百家						
兼任	講師	長谷川孝治	平成25年4月	地図の知恵、地図の思想						
兼任	講師	畑雅弘	平成25年4月	法学を学ぶ						
兼任	講師	濱本陽子	平成26年4月	英語3 a 英語3 b 英語5 a 英語5 b						
兼任	講師	林雅清	平成25年4月	中国語1 a 中国語1 b						
兼任	講師	范紫江	平成26年4月	中国語3 a 中国語3 b						
兼任	講師	龐新平	平成26年4月	中国語3 a 中国語3 b						
兼任	講師	東森勲	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	兼任	講師	オリバー・ ダマッコ	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	樋口忠成	平成25年4月	現代都市の生態とエスニシティ						
兼任	講師	氷野善寛	平成25年4月	中国語1 a 中国語1 b						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	平井昌也	平成25年4月	ドイツ語1 a ドイツ語1 b						
兼任	講師	平野愛子	平成25年4月	身体技法実習						
兼任	講師	廣田典子	平成25年4月	英語2 a 英語2 b 英語3 a 英語3 b 英語4 a 英語4 b						
兼任	講師	房雪霏	平成26年4月	中国語4 a 中国語4 b						
兼任	講師	黄龍求	平成25年4月	風景論—美の心のありか— 現代にとって風景とは？						
兼任	講師	福留瑞美	平成25年4月	文章力をみがく						
兼任	講師	藤田和孝	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	藤田嘉代子	平成25年4月	社会学入門 社会学で学ぶ現代社会						
兼任	講師	藤田美智子	平成26年4月	人間支援実習						
兼任	講師	藤原顯	平成25年4月	物理を学ぶ（宇宙の科学）	兼任	講師	船田智史	平成25年4月	物理を学ぶ（身の周りの物理現象）	授業運営上の理由による担任者およびテーマ変更（25）
兼任	講師	藤原郁郎	平成25年4月	英語1 a 英語1 b						
兼任	講師	藤原崇人	平成25年4月	文章力をみがく						
兼任	講師	藤原曜	平成26年4月	フランス語3 a フランス語3 b フランス語4 a フランス語4 b						
兼任	講師	古田雅雄	平成25年4月	政治学のすすめ						
兼任	講師	ペーター・リンク	平成26年4月	ドイツ語3 a ドイツ語3 b						
兼任	講師	ヘンリー・ダトン・フォスター	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	兼任	講師	デイビット・スヴォボダ	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	授業運営上の理由による担任者変更（25）
兼任	講師	堀部功夫	平成25年4月	日本の近代文学を読む						
兼任	講師	洪敬姫	平成26年4月	朝鮮語4 a 朝鮮語4 b						
兼任	講師	マーク・デイビッド・ルーカス	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	兼任	講師	マット・ルーカス	平成25年4月	英語1 a 英語1 b	授業運営上の理由による担任者変更（25）
兼任	講師	マイケルマーシャル・バリッシュ	平成26年4月	イングリッシュ・メディア・ラボ2 a イングリッシュ・メディア・ラボ2 b						
兼任	講師	前田淑江	平成27年4月	英語5 a 英語5 b						
兼任	講師	松田侑子	平成25年4月	世界の文学を味わう 世界の地域文化を知ろう						
兼任	講師	松本敦	平成25年4月	心理学を学ぶ						
兼任	講師	松本かおり	平成25年4月	ロシアの基礎知識 b						
兼任	講師	松本直子	平成25年4月	美術からみる表現と理解	兼任	講師	加須屋明子	平成25年4月	美術からみる表現と理解	授業運営上の理由による担任者変更（25）
兼任	講師	水田憲志	平成25年4月	基礎からの情報処理						
兼任	講師	水田義一	平成25年4月	人文地理学を学ぶ						
兼任	講師	水野友晴	平成25年4月	日本人の宗教観						
兼任	講師	溝口貴子	平成26年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	源淳子	平成25年4月	ジェンダーで読み解く戦争 新しい人権論への招待					ジェンダーで読み解く戦争	教学上の理由による未開講（25）
					兼任	講師	宮前千雅子	平成25年4月	新しい人権論への招待	授業運営上の理由による担任者変更（25）
兼任	講師	實淵洋次	平成25年4月	文章力をみがく						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	味村良雄	平成25年4月	数学を学ぶ(線形代数)						
兼任	講師	三宅滋	平成25年4月	英語2 a 英語2 b						
兼任	講師	宮前千雅子	平成25年4月	現代社会とジェンダー						
兼任	講師	向正樹	平成25年4月	アジア史を学ぶ 文章力をみがく	兼任	講師	塩川信明	平成25年4月	文章力をみがく	授業運営上の理由による担任者変更(25)
					兼任	講師	毛利英介	平成25年4月	アジア史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	室山勝彦	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止(25)
兼任	講師	森幸夫	平成26年4月	身体技法実習						
兼任	講師	森庸子	平成26年4月	英語4 a 英語4 b						
兼任	講師	森川香織	平成26年4月	スペイン語3 a スペイン語3 b						
兼任	講師	モンセラット・ロイデ	平成26年4月	スペイン語4 a スペイン語4 b						
兼任	講師	矢嶋巖	平成25年4月	旅から始める知の冒険						
兼任	講師	藪田良子	平成25年4月	英語2 a 英語2 b 英語4 a 英語4 b						
兼任	講師	山内紀嗣	平成25年4月	考古学を学ぶ	兼任	講師	森岡秀人	平成25年4月	考古学を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	山崎善弘	平成25年4月	日本の社会と生活の歴史						
兼任	講師	山本章雄	平成25年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	山本晃輔	平成25年4月	子供から大人への過程を考える 心理学を学ぶ						
兼任	講師	弓削田綾乃	平成25年4月	江戸と東京の『粋』を考える					江戸と東京の『粋』を考える	期限付テーマのため廃止(25)
兼任	講師	横井希	平成25年4月	英語3 a 英語3 b						
兼任	講師	横井靖仁	平成25年4月	日本の歴史を学ぶ	兼任	講師	木村英一	平成25年4月	日本の歴史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	吉野裕介	平成25年4月	生活の中の経済学						
兼任	講師	リチャード・ミラー	平成25年4月	英語1 a 英語1 b						
兼任	講師	柳偉達	平成25年4月	ビジネスを学ぶ 企業と社会						
兼任	講師	李力	平成27年4月	中国語6 a 中国語6 b						
兼任	講師	リンデン・ソープ	平成25年4月	英語1 a 英語1 b						
兼任	講師	ローラント・E・ツァイトラー	平成25年4月	ドイツ語2 a ドイツ語2 b						
兼任	講師	ロビン・ラス	平成25年4月	英語1 a 英語1 b						
兼任	講師	若井敏明	平成25年4月	外来文化と日本の歴史	兼任	講師	佐藤健太郎	平成25年4月	外来文化と日本の歴史	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼任	講師	和久宗利	平成25年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	鷲原知宏	平成25年4月	論理的に考える						
兼任	講師	渡部洋	平成25年4月	中国語4 a 中国語4 b						
兼任	講師	和田喜彦	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止(25)
					兼任	講師	三宅陽子	平成25年4月	スペイン語1 a	授業運営上の理由によるクラス数増(25)
					兼任	講師	三宅陽子	平成25年4月	スペイン語1 b	授業運営上の理由によるクラス数増(25)
					兼任	講師	オラシオ・ゴメス・ダンテス	平成25年4月	スペイン語2 a	授業運営上の理由によるクラス数増(25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	オラシオ・ゴメス・ダンテス	平成25年4月	スペイン語2b	授業運営上の理由によるクラス数増(25)
					兼任	講師	吉村恵	平成25年4月	現代社会とジェンダー	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	松波めぐみ	平成25年4月	新しい人権論への招待	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	奥貫麻紀	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	米澤優	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	毛利英介	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	藤原崇人	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	川口輝夫	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	鷲原知宏	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	田上正範	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	教授	中澤務	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	三木栄	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	安永拓史	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	酒井剛	平成25年4月	論理的に考える	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	村上祐介	平成25年4月	心理学を学ぶ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	金敷大之	平成25年4月	心理学を学ぶ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	教授	野村幸正	平成25年4月	心理学を学ぶ	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	土屋祐子	平成25年4月	メディアリテラシー	授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任	講師	吉本佳生	平成25年4月	優良企業の見分け方	全学共通科目改編による科目追加(25)
					兼任	教授	坂口順也	平成25年4月	強い会社のマネジメントを探る	全学共通科目改編による科目追加(25)
					兼任	准教授	菅磨志保	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	教授	高野一彦	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	准教授	永田尚三	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	准教授	永松伸吾	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	教授	西村弘	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	教授	廣瀬幸雄	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	助教	杉本舞	平成25年4月	自然科学史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	講師	南部隆夫	平成25年4月	数学を学ぶ(微分・積分)	授業運営上の理由によるテーマ追加(25)
					兼任	講師	遠川明彦	平成25年4月	気象と気候を学ぶ	全学共通科目改編による科目追加(25)
					兼任	准教授	安田忠典	平成25年4月	野外活動実習	授業運営上の理由によるクラス数増(25)
					兼任	准教授	原田純子	平成25年4月	野外活動実習	授業運営上の理由によるクラス数増(25)
					兼任	教授	市川訓敏	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学一知の群像	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	教授	三浦真琴	平成25年4月	関西大学ピア・コミュニティ入門	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	講師	田上正範	平成25年4月	関西大学ピア・コミュニティ入門	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	講師	小山昭夫	平成25年4月	環境と社会	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	教授	市原靖久	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド	授業運営上の理由による担任者追加(25)
					兼任	講師	奥貫麻紀	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド	授業運営上の理由による担任者追加(25)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	准教授	長谷川伸	平成25年4月	開大生の私にできること～被災地（大磯町）に向き合う～	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	与謝野有紀	平成25年4月	開大生の私にできること～被災地（大磯町）に向き合う～	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	准教授	橋寺知子	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	高橋隆博	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	数田貴	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	黒田一充	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	関屋俊彦	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	日高水穂	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	森下伸也	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	澤山利広	平成25年4月	国際協力ボランティアの体験に学ぶ	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	講師	竹内啓三	平成25年4月	教育政策と学校教育	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	澤山利広	平成25年4月	ボランティアの理論とワークショップ	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	講師	近藤剛史	平成25年4月	法実務入門	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	三浦真琴	平成25年4月	学内留学ノススメ	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	澤山利広	平成25年4月	学内留学ノススメ	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	村上幸隆	平成25年4月	法実務講義	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	若松陽子	平成25年4月	法実務講義	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	講師	小松陽一郎	平成25年4月	法実務講義	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	松本哲弘	平成25年4月	裁判制度	期限付テーマとして新規開講（25）
					兼任	教授	三浦潤	平成25年4月	裁判制度	期限付テーマとして新規開講（25）

- (注) ・ 申請書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。  
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
4	4	0	0	8	4	4	0	0	8	65	1
( 4 )	( 4 )	( 0 )	( 0 )	( 8 )	[ 4 ]	[ 4 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 8 ]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
- ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 (該当なし)

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

(注)・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 (該当なし)

--

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項に対する履行状況等 (該当なし)

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

## 7 その他全般的事項

<政策創造学部 国際アジア法政策学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	①「中学校教諭一種免許状社会」および「高等学校教諭一種免許状公民」の教職課程認定申請（平成25年5月申請、平成26年4月認定）予定である。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

- ① 実施体制
- 委員会の設置状況  
全学的な組織である教育推進部のもとに、教育開発支援センター委員会を設置している。
  - 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）  
教育開発支援センター委員会は月1回開催し、各学部から選出された専任教員が委員として出席している。
  - 委員会の審議事項等  
FD・教育開発支援に関する事項（①センターの事業計画及び執行に関する事項、②センターの実施事業に関する事項、③センターの顧問及び研究員の人事に関する事項、④その他センターの運営に関する重要事項）
- ② 実施状況
- 実施内容
    - FDフォーラム
    - ランチョンセミナー
    - 日常的FD懇話会
    - 新任教員FD研修会
    - パソコン活用講習会
    - 紀要『関西大学高等教育研究』の発行
    - ニュースレターの発行
  - 実施方法
    - 学内外から講師を招き講演またはワークショップ形式で実施
    - ワークショップ形式及び実習形式で実施
    - 学内講師が講演またはワークショップ形式で実施
    - ワークショップ形式で実施（参加者間でディスカッション）
    - ITセンターの講師による実習形式で実施（ITセンターとの共催）
    - 高等教育に関する研究論文、実践報告等を掲載
    - 学内のFD関連行事およびFD関連プロジェクトの進捗報告等を掲載
  - 開催状況（教員の参加状況含む）
    - 年2回開催〔参加者数：32名（6月23日）、94名（11月7日）〕
    - 年8回開催〔参加者数：4名（5月23日）、8名（6月22日）、5名（7月20日）、15名（10月5日）、10名（11月16日）、7名（12月7日）、8名（12月21日）、13名（1月11日）〕
    - 年4回開催〔参加者数：12名（6月15日）、19名（10月12日）、8名（12月7日）、9名（12月14日）〕
    - 年1回開催〔参加者数：6名（4月21日）〕
    - 年2回開催〔参加者数：31名（9月11日～14日）、75名（3月8日～15日）〕
    - 年1回発行
    - 年3回発行

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ① 内容を通して得た知見やノウハウを授業改善に活用  
(例：大学教育の質的向上を目指して「T A・S A制度の有効活用」、コミュニケーション再考「分かりやすい「伝え方」」)
- ② クリッカーやC E A S、授業支援システム等、学内で活用可能なI C T機器・システムの活用促進、グループワークの手法・実践事例の紹介によるアクティブ・ラーニング型授業の普及促進
- ③ 論文の講読、教員・研究員等の研究成果の共有等、教職員が高等教育を考え実践していく際に有効だと思われる成果等を共有することで、授業改善等に活用
- ④ 教員間のネットワーク形成による授業改善に関する情報交換の活性化および教育開発支援センターの利活用促進
- ⑤ 授業におけるP o w e r P o i n t等のI C T活用が促進
- ⑥ 高等教育における最新の授業実践事例や研究を含む掲載内容を通して得た知見やノウハウを授業改善に活用  
(例：ライティングの力を構成するさまざまな能力、A c t i v e L e a r n i n gの理論と実践に関する一考察)
- ⑦ 教育開発支援センターの利活用促進  
(例：授業を支援する学生(T A、L A (L e a r n i n g A s s i s t a n t)等)の活用促進)

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

春学期(中間：5月、最終：7月)及び秋学期(中間：10月、最終：1月)に実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

中間アンケートはW e b方式、最終アンケートは紙方式で実施

実施結果はW e b (インフォメーションシステム)を通じて教員へフィードバック

実施結果及び実施結果に対する教員のコメントはW e b (インフォメーションシステム)を通じて公開可能

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学では、1994年4月に関西大学自己点検・評価委員会が設置され、全学的な教育・研究水準の向上を図るべく、自己点検・評価活動を2年に1度の周期で行い、『自己点検・評価報告書』を作成している。

政策創造学部では、2007年4月の学部発足に伴い、2007年5月制定の「政策創造学部自己点検・評価委員会規程」により政策創造学部自己点検・評価委員会（以下、「評価委員会」と呼ぶ）を設置した。構成員は、副学部長、政策創造学部専任教員から選出された委員3名、及び学事局学部・大学院事務グループの事務職員1名で構成されている。

本学部は、「政策を創造しうる人材の育成」を教育理念に置いている。そのためには、1年次からの語学や専門教育科目はもちろんのことであるが、情報リテラシー能力の開発及び少人数教育を通じた自己表現能力の向上を重視している。

評価委員会は、2007年の学部発足を受けて設置し、学部教育水準の向上、学部教育理念に基づいた自己点検・評価の項目と内容を設定、検討してきた。それは、学部の教育研究状況を把握しつつ、今後の新しい動きに着目し、見直しと反省の上に立って自己点検・評価の充実を図ろうとするものである。これによって、学部運営の方向性が明確になるものと考えられる。

まず、本学部は、1年次から4年次の卒業論文作成に及ぶ教育カリキュラムを体系立てて構築している。それを受けて、1年次学生には、演習科目として「導入ゼミⅠ」を2013年度は25クラス開講し、すべての学生に演習参加の機会を提供している。それによって、少人数・双方向の授業形態を実現させ、きめ細やかな学生指導を徹底している。

また、以上のような教育システムを、内外に発信する活動推進にも積極的に関与している。

例えば、政策創造学部は、情報リテラシー能力の開発や英語コミュニケーション力向上を重視した教育カリキュラムを設定している。さらに、GPA (Grade Point Average) 制度を導入している。これによって各学生は、授業への習熟度を正確に把握することが可能となっている。

以上のような自己点検・評価に基づいた報告書は、文部科学省、大学基準協会、他大学、高等学校、マスコミ等に送付するとともに、大学の社会的責任や情報公開の観点から関西大学自己点検・評価委員会ホームページ上において公開していく。

さらに、講義内容、試験結果の統計、教員情報、奨学金、紀要（政策創造研究）などにわたる内容について、ホームページ、冊子、パンフレット、CD-ROM等各種のメディアを通じて学生及び保護者にも積極的に伝えていく。このことによって、教育活動への社会からの評価を仰ぎ、より一層の充実を図っていく。

自己点検・評価を恒常的かつ組織的に実施していくために、評価委員会だけでなく、学部執行部、専任教員との連携や情報交換が必要である。そのために、学部教授会などで、恒常的に議論を行っていくことが必要とされる。そのために、本学部では、カリキュラムファカルティ・ディベロプメント研究会（以下、「FD研究会」と呼ぶ）を設けている。これは、教員の教育能力向上への方策を適切かつ効果的に行うための組織であり、教授会終了後に定期的実施している。また、全学に設けられた教育推進部のFDプログラムにおいて、本学部には効果があると判断されるプログラムには積極的に参加して研修を行っている。

内容は、以下の3点である。第一に、政策創造学部プログラムとして、FD研究会において、①定期的な模擬授業の設定とそれへの参加、②教育方法の専門家による実践的指導について議論する。また、学生による授業評価を実施して、その結果を授業改善に反映させる。第二に、専門分野ごとに教材開発及び教育方法研究プログラムとして、①授業内容に関する事前会議、②事例研究、フィールドワークのための資料の共同開発、③授業改善策の提案・作成、相互利用を行うことである。第三に、その他の研修として、事例研究、フィールドワークの研修会への参加、各界の実務家を招いての研究会・講演会を行うことによって教員の質的向上を目指している。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

・平成25年3月28日

##### b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行し、大学ホームページ上で公表（平成25年3月28日付）

※これまで隔年に自己点検・評価報告書を刊行していたが、平成23年度以降は3年に一度刊行する扱いとしている。

#### ③ 認証評価を受ける計画

・平成24年度に公益財団法人大学基準協会にて機関別認証評価を受審し、平成25年3月8日付で適合認定を受けた。

認定期間（2013（平成25）年4月1日～2020（平成32）年3月31日）

なお、次回の機関別認証評価は2018（平成30）年に受審することを想定している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 ( 有 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成 25 年 7 月 1 日 )